

# 法政大学学術機関リポジトリ

HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2024-07-27

## 甲第七十三号

---

(発行年 / Year)

1910

得

(參照)取三九三二項三項獨一草一八六。同二草二。〇五四二  
〇五五

第一千九條 負擔附遺贈ヲ受ケタル者ハ遺贈ノ目的ノ價額ノ限度ニ於テノミ其負擔シタル義務ヲ履行スル責ニ任ス

受遺者カ遺贈ノ拋棄ヲ爲シタルトキハ負擔ノ利益ヲ受クヘキ者自ラ受遺者ト爲ルコトヲ得

(參照)演六五。附一。〇。九。フ。キ。リ。ヒ。一。〇。三。二。西。八。五。八。二  
項八九一編一草一八七六二項一八八一同二草二。〇五七

第一千十條 負擔附遺贈ノ目的ノ價額カ相續ノ限定承認又ハ遺留分回復ノ訴ニ因リテ減少シタルトキハ受遺者ハ其減少ノ割合ニ應シテ負擔ノ減少ヲ主張スルコトヲ得但遺言者カ其遺言ニ反對ノ意思ヲ表示シタルトキハ此限ニ在ラス

(參照)前一草一八八二同二草二。〇五八

秘

### 甲第七十三號

明治二十九年十二月二十一日施行

#### 第四節 遺言ノ執行

第一千十一條 遺言書ノ保管者ハ相續ノ開始ヲ知リタル後遲滯ナク之ヲ相續開始地ノ裁判所ニ提出シテ其檢認ヲ請求スルコトヲ要ス遺言書ノ保管者ナキ場合ニ於テ相續人カ遺言書ヲ發見シタル後亦同シ

前項ノ規定ハ公正證書ニハ之ヲ適用セス

封印アル遺言書ハ裁判所ニ於テ相續人ノ立會ヲ以テスルニ非サレハ之ヲ開封スルコトヲ得ス

(參照)取三七一二項三九五一項二項佛一。〇。七。蘭九八三九  
八四九八九伊九一二乃至九一五葡一九三二乃至一九四三  
フ。イ。リ。ヒ。一。〇。一。〇。乃至一。〇。一。四。西七一二乃至七一四白  
草九。〇。三九。〇。四編一草一九三七乃至一九三九同二草二一  
二六乃至二一三二

第一千十二條 前條ノ規定ニ反シテ遺言書ヲ提出スルコトヲ怠リ其檢認ヲ經スシテ遺言ヲ執行シ又ハ裁判所外

ニ於テ其開封ヲ爲シタル者ハ二百圓以下ノ過料ニ處セ  
ラル

(參照)取三九五三項補一九三七一九三八一九四〇一九四一、  
西七一、二二項七一、三

第一千十三條 遺言者ハ遺言ヲ以テ一人又ハ數人ノ遺言  
執行者ヲ指定シ又ハ其指定ヲ第三者ニ委託スルコトヲ  
得

遺言執行者指定ノ委託ヲ受ケタル者ハ遲滯ナシ其指定  
ヲ爲シテ之ヲ相續人ニ通知スルコトヲ要ス

(參照)取三九八二項佛一〇二五、蘭一〇五二一、〇六六、伊九〇  
三補一八八五、グ、ラウ、ホ、ン、デ、ン、五、一、三、一、項、ウ、エ、リ、ヒ、  
一、〇、三、八、西、八、九、二、白、草、八、三、六、獨、一、草、一、八、八、九、一、八、九、〇、同、二  
草、二、〇、六、七、乃、至、二、〇、七、〇、普、一、部、十、二、章、五、五、七、東、二、二、三、〇  
第一千十四條 遺言執行者カ就職ヲ承諾シタルトキハ直  
チニ其任務ヲ行フコトヲ要ス

(參照)蘭一〇六八一、項、伊一八八九一、八九〇、グ、ラウ、ホ、ン、デ、

シ、五、一、三、一、項、ウ、エ、リ、ヒ、一、〇、三、九、一、項、西、八、九、八、白、草、八、三  
八、一、項、獨、一、草、一、八、九、二、一、項、二、項、同、二、草、二、〇、七、二

第一千十五條 相續人其他ノ利害關係人ハ相當ノ期間ヲ  
定メ其期間内ニ就職ヲ承諾スルヤ否ヤヲ確答スヘキ旨  
ヲ遺言執行者ニ催告スルコトヲ得若シ遺言執行者カ其  
期間内ニ相續人ニ對シテ確答ヲ爲ササルトキハ就職ヲ  
承諾シタルモノト看做ス

(參照)獨一草一八九二、三項、同、二、草、二、〇、七、二

第一千十六條 無能力者及ヒ破産ノ宣告ヲ受ケタル者ハ  
遺言執行者ト爲ルコトヲ得ス

(參照)取三九八二項佛一〇二八乃至一〇三〇、蘭一〇五三、伊  
九〇四九〇、五補一八八六乃至一八八八、西、八、九、三、白、草、八、三  
七、獨、一、草、一、八、九、一、同、二、草、二、〇、七、一

第一千十七條 遺言執行者ナキトキ又ハ之ナキニ至リタ  
ルトキハ裁判所ハ利害關係人ノ請求ニ因リ遺言執行者  
ヲ選定スルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リテ選定セラレタル遺言執行者ハ正當ノ理由アルニ非サレハ就職ヲ拒ムコトヲ得ス

(參照) 關一〇六七、一八九三、西九一、白草八四二、獨二章二〇七。

第一千零八十八條 遺言執行者ハ就職後遲滞ナク相續財産ノ目錄ヲ調製シテ之ヲ相續人ニ交付スルコトヲ要ス  
遺言執行者ハ相續人ノ請求アルトキハ其立會ヲ以テ財産目錄ヲ調製シ又ハ公證人ヲシテ之ヲ調製セシムルコトヲ要ス

(參照) 取三九八二項佛一〇三一、一項二項關一〇五六一〇五七、一〇六五伊九〇八二項葡一九〇〇、白草八四〇、一項獨一七一九〇六回二章二〇八四二〇八九

第一千百十九條 遺言執行者ハ相續財産ノ管理其他遺言ノ執行ニ必要ナル一切ノ行爲ヲ爲ス權利義務ヲ有ス  
第六百四十四條乃至第六百四十七條及ヒ第六百五十條ノ規定ハ遺言執行者ト相續人トノ間ニ之ヲ準用ス

(參照) 取三九八二項佛一〇二六一〇二七、一〇三一、關一〇五四四乃至一〇五六一〇五八乃至一〇六一〇六五伊九〇六乃至九〇八葡一八九四乃至一九〇三、一九〇五、クウヒ、ンデン五、一三、ウ、リ、ヒ、一〇三九、一〇四〇、西九〇、一乃至九〇七、白草八三九乃至八四一、八四三、八四四、一項獨一草一八九七乃至一九〇〇、一九〇二乃至一九〇五、一九〇七、一九〇八、同二章五〇七三乃至二〇八〇、二〇八二、〇八三、二〇八五乃至二〇八九、普一部十二章五五七乃至五六二、索二二三七乃至二二三九、二二四四

第一千百二十條 前二條ノ規定ハ遺言カ特定財産ニ關スル場合ニ於テハ其財産ニ付テノミ之ヲ適用ス

第一千百二十一條 遺言執行者ハ之ヲ相續人ノ代理人ト看做ス

(參照) 九九乃至一〇一一〇八一〇取三九八二項獨一草一九〇三、一、項

第一千百二十二條 遺言執行者ハ已ムコトヲ得サル事由アルニ非サレハ第三者ヲシテ其任務ヲ行ハシムルコトヲ



得ス但遺言者カ其遺言ニ反對ノ意思ヲ表示シタルトキハ此限ニ在ラス

遺言執行者カ前項ノ規定ニ依リ第三者ヲシテ其任務ヲ行ハシムル場合ニ於テハ相續人ニ對シテ第一百五條ニ定メタル責任ヲ負フ

(參照)取三九八二項前一九〇六西九〇九獨一章一九〇八一  
項同二章二〇八七一項

第千二百二十三條 遺言執行者數人アルトキハ其任務ノ執

行ハ過半数ヲ以テ之ヲ決ス但遺言者カ其遺言ニ別段ノ意思ヲ表示シタルトキハ此限ニ在ラス

各遺言執行者ハ前項ノ規定ニ拘ハラズ保存行爲ヲ爲スコトヲ得

(參照)取三九八二項佛一〇三三關一〇六三伊九一〇前一九〇四西八九四二項乃至八九七白草八四三獨一章一八九三  
同二章二〇九三

第千二百二十四條 遺言執行者ハ遺言ニ報酬ヲ定メタルト

キニ限り之ヲ受クルコトヲ得

裁判所ニ於テ遺言執行者ヲ選定シタルトキハ裁判所ハ事情ニ依リ其報酬ヲ定ムルコトヲ得

遺言執行者カ報酬ヲ受クヘキ場合ニ於テハ第六百四十八條第二項及ヒ第三項ノ規定ヲ準用ス

(參照)取三九八二項關一〇六八二項前一九九二一九〇七西  
九〇八獨一章一九〇九同二章二〇九〇索二二四五

第千二百二十五條 遺言執行者アル場合ニ於テハ相續人ハ相續財産ヲ處分シ其他遺言ノ執行ヲ妨クヘキ行爲ヲ爲スコトヲ得ス

(參照)獨一章一九〇一同二章二〇八一

第千二百二十六條 遺言執行者ガ其任務ヲ怠リタルトキ其他正當ノ事由アルトキハ利害關係人ハ其解任ヲ裁判所ニ請求スルコトヲ得

遺言執行者ハ正當ノ事由アルトキハ其任務ヲ辭スルコトヲ得

(參照)取三九八二項蘭一〇六八一項一〇六九葡一八九九一  
九〇九グラッパビュンテン五一一三二項西八九九一〇白草  
八三八獨一章一八九五一八九六同二章二〇九五二〇九六  
索二二三三二二三五二二四一

第一千二百二十七條 遺言執行者ノ任務ハ其死亡能力喪失又  
ハ破産ニ因リテ終了ス

(參照)取三九八二項佛一〇三二蘭一〇六二伊九〇九葡一九  
〇六西九一〇白草八四二獨一章一八九四同二章二〇九四

第一千二百二十八條 第六百五十四條及ヒ第六百五十五條ノ  
規定ハ遺言執行者ノ任務カ終了シタル場合ニ之ヲ準用  
ス

(參照)取三九八二項獨一章一九〇八一項同二章二〇八七一  
項

第一千二十九條 遺言ノ執行ニ關スル費用ハ相續財産ノ  
負擔トス但之ニ因リテ遺留分ヲ減少スルコトヲ得ス

(參照)取三九六佛一〇三四蘭一〇六四伊九一〇葡一九〇八  
白草八四四二項

秘

甲第七十四號

明治二十九年十二月四日配付

第五節 遺言ノ取消

第一千三十二條 遺言者ハ遺言ノ方式ニ從ヒ何時ニテモ

其遺言ノ全部又ハ一部ヲ取消スコトヲ得

(參照)取三九九四〇佛一〇三五澳七一六七一七七一九蘭  
九八二二項一〇三九一〇四〇伊七五九九一六ウオ一六七

〇六七四グラッパビュンテン五〇八ウエーリヒ一〇四一  
〇四二葡一七五四一七五五西七三三七七三八白草八二五獨

二二二六同一章一七五三二項一九三三二項同二章二二一  
一普國法一部一章五六四五八七乃至五九五索二二一〇

二二一二紐章五六一一號加一二九一印度相續法五七五九  
第一千三十三條 前ノ遺言ト後ノ遺言ト抵觸スルトキハ

其抵觸スル部分ニ付テハ後ノ遺言ヲ以テ前ノ遺言ヲ取  
消シタルモノト看做ス

前項ノ規定ハ遺言ト遺言後ノ生前處分其他ノ法律行為  
ト抵觸スル場合ニ之ヲ準用ス